

第三次貝塚新生プランによる効果額(見込み)

(単位:千円)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	計	計(百万円)	前回報告時
(1)歳入増加策								
①税収入の拡大								
企業誘致による市税収入の拡大	21,361	29,994	71,323	66,976	64,554	254,208	254	139
確実な徴収による市税収納率の向上	68,324	82,810	76,042	70,011	64,605	361,792	362	339
②市有資産の有効活用								
施設の利用促進による使用料収入の拡大	721	1,789	2,006	2,006	2,006	8,528	9	7
市有施設跡地の有効活用	1,123	3,424	3,424	3,424	3,424	14,819	15	14
未利用市有財産の売却	376,200	13,840				390,040	390	376
③使用料・手数料等の見直し								
新庁舎駐車場の有料化			465	558	558	1,581	2	9
④税外収入の確保								
かいづかふるさと応援寄附の拡大	△ 21,914	△ 30,112	15,000	20,000	25,000	7,974	8	50
広告料収入等の拡大				1,000	1,000	2,000	2	3
歳入増加策合計	445,815	101,745	168,260	163,975	161,147	1,040,942	1,041	937
(2)歳出抑制策								
①廃止も含めた事業費の適正化								
コンビニ交付導入による窓口業務見直し	5,089	5,089	5,089	5,089	5,089	25,445	25	25
KAIZUKA英語村事業の廃止	523	523	523	523	523	2,615	3	3
②公共施設等マネジメントの推進								
公共施設の統廃合		11,222	23,072	29,205	29,205	92,704	93	80
③ICT化の推進								
全庁的なRPA及びAIの導入				1,000	1,000	2,000	2	3
④民間活力の導入								
家庭系一般廃棄物収集運搬業務委託割合の拡大		△ 61,974	△ 62,566	△ 60,704	△ 60,704	△ 245,948	△ 246	△ 239
歳出抑制策合計	5,612	△ 45,140	△ 33,882	△ 24,887	△ 24,887	△ 123,184	△ 123	△ 128
合計額	451,427	56,605	134,378	139,088	136,260	917,758	918	809
目標額10億円に対する過不足額						△ 82,242		

※ 各項目の効果額については、令和2年度の決算額を基準とします。ただし、市税収納率については、新型コロナウイルス感染症の影響を勘案し、令和元年度決算における収納率を基準とします。